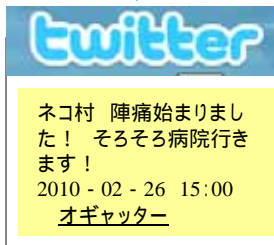


毎日泣く赤ちゃんの育児に疲れたら、ここで一言！  
泣く子と育つ「ogyatter(オギャッター)」  
育児サイト「ベビカム」が、ママ向けつぶやきサービス2月26日開始

株式会社デジタルブティック(東京都中央区 代表取締役:安西正育)は、1ヶ月に約60万人以上の妊婦、母親が訪れる、自社運営の妊娠・出産・育児サイト「ベビカム」の新サービスとして、育児の合間に、子育ての悩みや愚痴、子どもの成長について気軽に投稿して交流できる「ogyatter(オギャッター) <http://ogyatter.jp/>」を、本年2月26日に開始します。

Twitterは、Twitter社のサービスです。



ツイッター会員の場合、希望により  
ツイッターにも発言が投稿される



<http://ogyatter.jp/>

ママ会員の誘導



妊娠・出産・育児サイト「ベビカム」

### 【ママ向けサービス「オギャッター」立ち上げのニーズ】

産後すぐのママは、出産の喜びを味わう間もなく、毎日の慣れない育児に追われ、誰かに気持ちを聞いてもらいたいけれど外出もできず、ゆっくりパソコンに向かってSNSや掲示板に書き込むこともできないという状況です。そんな状況のママたちが、育児の合間に携帯電話からでも、子育ての悩みや愚痴を気軽に投稿して、ほかのママたちと交流できる場として、ママをターゲットにしたつぶやき型サービス「ogyatter(オギャッター)」を始めます。

### 【「ogyatter(オギャッター)」とは】

オギャッターでのやりとりは誰でも閲覧可能。ベビカム会員(無料)のIDでログインすることで、投稿できるようになります。「ベッドに寝かせると泣いてしまう」「寝不足でつらい」などの投稿も、妊婦、乳幼児の母親が中心のベビカム会員が集うオギャッターなら、いつでも誰かが親身にフォロー(返事)をしてくれます。

### 【「ベビカム」と「Twitter」からの集客】

妊娠・出産・育児サイト「ベビカム」には、月間60万人の出産前後の女性が訪れます。この方たちを、気軽な交流の場として「オギャッター」に誘導していきます。また、オギャッターへの「つぶやき」は、ユーザが選択することにより、Twitterへも同時投稿可能。この際、つぶやきの末尾に自動的に「オギャッター」と入れて「ベビカム」にリンクさせることで、妊娠・育児に関心のあるTwitterユーザーに、オギャッターを告知していきます。

### 【オギャッターの今後の展開】

「初おぎゃつと(産声)報告」を地図上でリアルタイムに表示させたり、赤ちゃん写真を投稿できるようにしたりする等、話題となる機能を追加していくことで、2010年末のオギャッター利用者数を、ベビカム会員数約12万9000人の4～5割である、約5万人と見込んでいます。

ogyatter (オギャッター)

PC <http://ogyatter.jp/>

モバイル



ベビカム会員で、ツイッターのアカウントもある人は…

オギャッター内のつぶやきを閲覧できる。

オギャッター内につぶやける。

オギャッター内で返信することができる。

( 返信相手がツイッターにログインしている場合は、ツイッターにも同時に返信が流れます)

オギャッターにつぶやきつつ、同時にツイッターにもつぶやける。

ツイッターに届いた自分あての返信を、オギャッターで閲覧できる。

( 返信はできません)

ベビカム会員で、ツイッターのアカウントがない人は…

オギャッター内のつぶやきを閲覧できる。

オギャッター内につぶやける。

オギャッター内で返信することができる。

非ベビカム会員

オギャッター内のつぶやきを閲覧できる。

「ベビカム」 <http://www.babycome.ne.jp/>

日本最大級の妊娠・出産・育児の情報サイト。

1998年開設。コミュニティやオリジナル育児日記サービスのほか、最新の医療、生活、商品情報を提供。育児分野を中心とした大手企業からの継続的な協賛により運営されています。

2007年より、妊娠・育児中の女性約2万人を対象に毎週実施している「ベビカム ウィークリーリサーチ」は、2008年キッズデザイン賞審査委員長特別賞 社会貢献メディア賞を受賞。

月間ユニークユーザ数：約60万人 / 月間総アクセス数：約600万ページビュー以上

株式会社デジタルブティック <http://www.digitalboutique.jp>

東京都中央区築地4 - 5 - 9 築地安田第2ビル8F

1996年2月20日設立 代表取締役：安西正育（あんざいまさやす）

「ベビカム」や「ベビカムケータイ」の企画・運営のノウハウを活かし、本田技研工業、日本経済新聞など、大手企業のサイト企画・開発・制作・運営を行っています。

この件に関するお問い合わせ / ご取材申込先

株式会社デジタルブティック 広報担当：倉本淑子

[prs@digiboutique.or.jp](mailto:prs@digiboutique.or.jp)

TEL: 03-5148-5541 FAX: 03-5148-5542